

箱崎商店街に 博多曲物のショールームがオープン!!

福岡市では、福岡・博多の伝統工芸品の認知度向上、販路拡大、後継者育成の取組みを行っています。

このたび、福岡市ゆかりの福岡県知事指定特産民芸品(※1)のひとつである博多曲物(はかたまげもの)を製造・販売する「博多曲物 玉樹(たまき)」が、別紙のとおり、箱崎商店街内に、7月31日(土)に、ショールームを開設されます(週末営業)。

これにより、伝統工芸品の認知度向上や、販路拡大が期待されますので、取材・広報にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、代表の柴田玉樹さんは、福岡市の「博多マイスター(※2)」の認定を受けられ、伝統的な技能を広く伝える活動にも取り組んでおられます。

※1 「福岡県知事指定特産民芸品」とは

福岡県で製造される郷土色豊かで、かつ、一定の伝統性を有する(伝統的な技術又は技法により製造されるものであること等)と認められる工芸品として県知事が指定した工芸品。福岡市には、「博多曲物、博多張子(はりこ)、博多独楽(こま)、今宿人形、博多おきあげ」があります。

※2 「博多マイスター」とは

福岡市は、市民の生活・文化に関連した「ものづくり」に熟練した技能職者を「博多マイスター」として認定し、その貴重な技能を伝承する活動を積極的に支援しています。現在、柴田玉樹さんを含め、17職種、27名の博多マイスターが活動しています。

【本リリースについてのお問い合わせ先】

福岡市経済観光文化局総務・中小企業部地域産業支援課長 本土
TEL:092-441-3303 FAX:092-441-3211
E-MAIL:chiikisangyo.EPB@city.fukuoka.lg.jp

博多曲物 玉樹 ショールームオープンのご案内

この度、博多曲物 玉樹は箱崎商店街内にショールーム(週末営業)を開設いたします。
25年ほど前、馬出(筥崎宮近く)に工房があり製造と販売を行っていましたが、近隣の都市化に配慮し工房を志免町に移転しました。しかし、2020年より取り組んでいる玉樹のリブランディングを通して、改めて開業の地への思いに気づいたことでショールームの開設を決意しました。博多曲物の発祥地である箱崎でみなさまとお会いできることを楽しみにしております。

博多曲物 玉樹 代表 柴田玉樹

リブランディング プロジェクトメンバー：川島光太郎、田中敏憲、なかにわデザインオフィス、田島公子



・博多曲物とは

博多曲物は応神天皇の胞衣を納める筥を作ったことから発達し、曲物の発祥の地ともされている。はじめは神社仏閣、そして朝廷・公家邸など限定的に使用されていたが、江戸時代、福岡藩の儒学者・貝原益軒の「筑前国続風土記」にも記されているように一般庶民の家庭でも使用されるようになった。柴田家は初代吉右衛門(慶長五年没)以来、吉右衛門、伊右衛門の名前を匂に名乗り創業以来420年以上曲物を作り続けている。当代18代目になる柴田玉樹(本名真理子)は伝統の技を継承しながら、時代に合った曲物作りに挑戦している。

・オープニングレセプションのご案内

〈日時〉 2021年7月31日(土)13:00~17:00
〈場所〉 福岡市東区箱崎3丁目8-18(ムメイジユク内)



●ご参加お申込み

お名前、御社名、ご連絡先を明記の上、ご連絡ください。
メールアドレス: office@magemono.com FAX: 092-935-5056

・感染対策として状況により人数を制限する場合がございますので、ご来場される人数と時間帯がわかりましたら、事前にお知らせください。(またはFacebookイベントページの参加予定ボタン)
・駐車場はございませんので、お車でお越しの方は近くのコインパーキングをご利用ください。
ショールームはJR箱崎駅より徒歩3分、地下鉄筥崎宮前駅から徒歩9分でございます。

ご来場の皆様には、消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。
また、当日は、感染防止には十分に注意して運営いたします。